

令和元年度

ボートレース芦屋の収益

令和元年度にボートレース芦屋で開催したレースの年間総売り上げは、593億6350万円でした。純利益としては、36億9271万円と、前年度(33億7902万円)を上回りました。これは、スマートフォンなどによる電話投票の売り上げが向上したことが主な要因です。

また、場外発売場としては、9番目となるボートレースチケットショップ加治木(ボートレース大村と共同施行)を昨年12月にオープンさせ、さらなる売り上げの向上を図りました。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、2月28日からボートレース芦屋(外向発売所含む)を閉館し、3月の芦屋開催レース(16日間)は、無観客(電話投票のみ)で行いました。

▷問い合わせ ボートレース事業局 庶務係(☎223局0581)



©日本財団

ボートレース収益を財源として、日本財団が行った公益増進事業

日本財団は、ボートレースの収益の一部を財源として、海洋・船舶に関する研究開発活動を支援するほか、福祉事業や子どもの健全育成といった幅広い分野でさまざまな支援活動を行っています。

そのほか、災害復興支援事業として、現地で活動するNPO法人やボランティア団体に対する活動助成をはじめとした被災地支援、また、障がい者支援事業として、地域生活支援やパラスポーツ(障がい者スポーツ)の普及啓発事業に取り組んでいます。

今年は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う医療従事者への支援として、緊急車両の提供や療養施設の建設など各医療施設のニーズに応じた緊急支援活動にも取り組んでいます。

これらの活動の一助となるよう、ボートレース芦屋では、平成28年度から令和2年度にかけて、総額4000万円を日本財団に寄付しています。



ボートレースの収益はこんなことに使われています

町の一般会計には6億円を繰り出し、町民の皆さんの生活に役立つよう以下の事業に充てられました。

移住・定住などの住宅施策

●定住促進奨励金	423万円
●新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助金	407万円
●老朽危険家屋等解体補助金	253万円
●中古住宅解体後の新築住宅建築補助金	63万円
●住宅用太陽光発電システム設置補助金	55万円



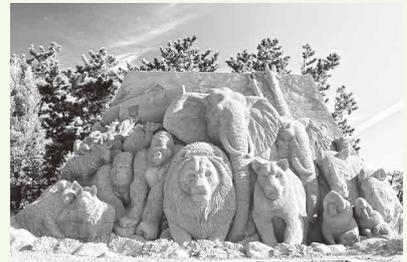
あしや花火大会

商工業の振興

●さわらサミット実行委員会補助金	330万円
●空き店舗活用事業補助金	99万円

芦屋町の魅力を活かした観光推進

●国民宿舎特別会計繰出金	8006万円
●あしや砂像展実行委員会補助金	2530万円
●あしや花火大会実行委員会補助金	1500万円
●チャレンジショップ等観光推進事業	1116万円
●祭りあしや実行委員会補助金	100万円



あしや砂像展

町民の皆さんが利用する施設運営費

●老人憩の家運営事業	2931万円
●図書館運営事業	2152万円
●町民会館運営事業	1229万円
●芦屋釜の里運営事業	719万円
●芦屋すてっぷくらぶ運営事業	355万円
●レジャープールアクアシアン運営事業	319万円



芦屋釜の里

学校教育の支援

●小中学校情報機器（ICT）導入事業	4487万円
●学力向上事業	1209万円
●小中学校・高校生等通学費補助金	406万円



ICTを使った授業風景

皆さんの生活

●国民健康保険特別会計繰出金	4000万円
●下水道事業会計補助金	2000万円
●がん検診委託料	1394万円
●タウンバス・巡回バス運行事業	1328万円
●テレビ受信料半額補助金	1166万円
●敬老祝金	878万円
●出産祝金	375万円
●コンビニ交付（住民票・税証明など）事業	144万円
●不妊治療助成金	26万円



コンビニ交付事業

将来への備え

●競艇収益まちづくり基金積立金	2億円
-----------------	-----